

～笑顔とおしゃべりのつどい～「ピンコロ学級」

【河原地区公民館】

【事業の目的】

高齢化社会を迎え、家族で時間を持て余し不安な時間を過ごしている方も多く、認知症や様々な病気の情報を耳にし、ますます先々の生活に不安を感じる高齢者が増えている昨今です。そのような時に、何人かで寄り合っておしゃべりをしたり、遊んだり、学んだりする憩いの場を提供し、かつ地域の仲間づくりの輪を広げ、ふれあいを通しての生きがいづくりに役立つ場づくりを目的としています。

【事業の概要】

まちづくり協議会との共催事業で地区の高齢者を対象に、毎月2回ピンコロ学級を開催しています。第2金曜日は映画の鑑賞会、第4金曜日には、しゃんしゃん棒体操・脳トレ・その時々季節にあった行事を取り入れながら、自由なおしゃべり、おやつタイム等で楽しい一日を過ごします。また、野外学習として、春には倉吉・関金方面へ人権研修、秋には奥津へ紅葉狩りへマイクロバスを利用してお出かけも実施しました。

【工夫した点・成果】

お花見・ちまきづくり・お正月の書初めなど、季節ごとの行事やお茶菓子づくり等、参加者の要望など取り入れながら実施しました。

ピンコロ学級の生徒さんがいきいきと参加していて、笑顔の絶えない学級になっています。また、生徒の皆さんは、学級のある日を心待ちにしておられ「家でテレビにばかり向かって生活していたが、ピンコロ学級に参加することで心の張り合いができた」と好評です。

【所見・アドバイス等】

今後ますます高齢化が進み、一人暮らしの高齢者が家に引きこもりがちになり、地域から孤立する恐れもあります。それを防ぐには、地域とのつながりをつくるためにも高齢者をはじめ誰でも気軽に立ち寄って、お茶を飲んだりおしゃべりできる居場所づくりが効果的であると考えます。



クリスマス会



お正月の書初め